

事業内容

電気 設備工事

設備を動かし、建物の機能を支えているのが、建物の隅々に電気を供給する電気設備です。

建物の外から電力を受ける受変電設備や、照明やコンセント、ポンプやファンなどへ配電する盤を設置し、配線で結んでいくのが電気設備工事です。

電気設備は、建物の省エネルギー化と低炭素化、再生可能エネルギーの効果的な利用に大変重要です。高効率な受変電設備や、電力を創出する太陽光発電設備、省エネルギー化に寄与するLED照明設備、さらには最適利用のための蓄電池設備や、IoT技術を用いた制御システムなど、さまざまな設備から構成されています。

当社は、これらの設備を最適に組み合わせ、建物のZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化や、災害発生時の事業継続計画(BCP)対策に必要な設備など、多岐にわたる設備を提供しています。

空調 設備工事

建物に集う人々をつつむ空間の温度・湿度・気流・清浄度などを最適に制御し、「快適性」や「生産性向上」を実現する重要な設備が空調設備です。

空調設備は、オフィスビルなどの一般空調設備から、半導体製造などに必要な精密空調設備など多岐にわたります。例えばネット社会を支える大規模なデータセンターでは、冷涼な外気を適切に導入して空調エネルギーを低減する技術や、冷房した空気を効果的にIT機器に届ける気流制御など、当社の空調技術が数多く採用されています。

また、再生可能エネルギーである地中熱を空調用熱源とする技術も積極的に取り入れ、建物のZEB化に活かしています。先進の技術と豊富な経験に基づき、計画・設計・施工の各段階でお客さまを適切にサポートいたします。

給排水 衛生 設備工事

水は限りある資源の一つです。清浄で安全な水の供給や、使用した水を適切に排水する設備が給排水衛生設備です。国連が定めるSDGsにおいても、安全な水とトイレの普及は世界中で重要な取り組みとされています。

当社は、給水と排水だけでなく、雨水利用や排水の再利用も給排水衛生設備の大切な役割と考え、水資源の保全に配慮した設備を手がけています。

さらに信頼の配管技術を活かし、さまざまな工場で機器の稼働などに必要な圧縮空気やガス・薬液など、生産に欠かせない重要な材料を必要な場所にとどけるユーティリティ配管設備の設計・施工も担っています。

リニューアル 工事

建築設備のリニューアルは、機能・性能の向上と室内環境を改善します。また、建物の長寿命化や省エネルギー化など、お客さまの資産としての価値を高めることができます。

当社は、総合設備業としてビル設備をトータルに手がけてきた施工経験による独自の設備診断技術を活かすことで、お客さまの多様なニーズに応えるリニューアル計画を立案し、現状に合った施工とアフターケアを提供しています。

海外工事

シンガポールとタイで当社の技術力を活かせる工場などの設計施工のほか、大型プロジェクトの設備を提供しています。また、日本からの支援も積極的に行っており、直接プロジェクトに対応するだけでなく、ローカル社員への技術者教育を行い両国で高品質な設備を提供しています。